



えがお 愛媛のけんこう応援レター (124号)



今治保健所
〒794-8502
今治市南大門町2丁目5番地1
TEL 0898-23-2500 (代)
発行：健康増進課 健康づくり推進係

令和8年9月7日発行



9月10日～9月16日は 自殺予防週間です。



自殺者数の変化

令和7年の自殺者数は...

全国

19,024人

愛媛県

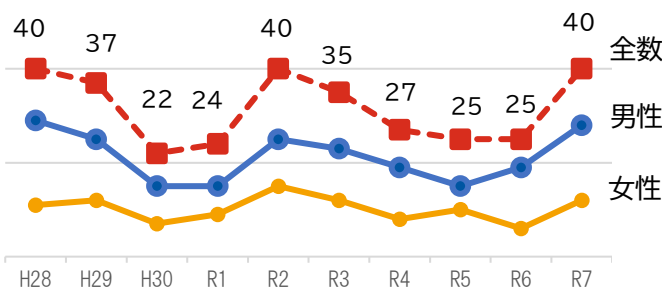
211人

今治保健所管内

40人

全国、愛媛県の自殺者数は前年度より減少していますが、今治保健所管内は前年度より自殺者数が急増しています。

▼今治保健所管内の自殺者数の動向



資料：警察庁 自殺統計(自殺日・住居地)確定値より

あなたにもなれる、ゲートキーパー

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、見守る人のことです。「命の門番」とも位置付けられています。悩んでいる人に寄り添い、関わりを通して「孤独・孤立」を防ぎ、支援することが重要です。

変化に気づく

支援先につなげる



じっくりと耳を傾ける

温かく見守る

知らせてほしい、心のSOS

こころといのちのほっとダイヤル

☎ 0120-188-556 通話無料

相談時間 平日 17時～翌日9時 休日 24時間

こころといのちのライン相談

相談時間 日 水 木 18時～22時 最終受付 21時30分



LINE友達登録
(外部サイトへリンク)

今治保健所 健康増進課 精神保健係

☎ 0898-23-2500 内線232・239 平日8時30分～17時15分

今治保健所では保健師が電話や訪問などでご相談に応じています。しんどいときには一人で悩まず、誰かに話を聞いてもらいましょう。勇気をもって相談することで、気持ちが楽になることがあります。



9月24日～30日は「結核予防週間」です

結核



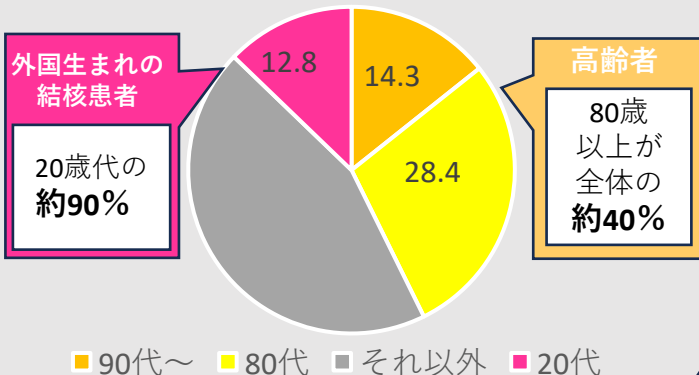
知って予防。早めの受診。

結核ってどんな病気？

結核は、今でも年間10,000人以上の新しい患者が発生し、1,400人以上が命を落としている日本の主要な感染症です。新規結核患者は、高齢者に多く、4割が80歳以上となっています。

また、特に若年の外国生まれの患者の割合が増加しており、20-29歳の新規患者の9割を占めています。

2024年 結核の状況



こんな症状ありませんか？

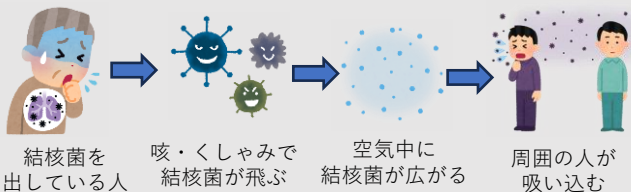
結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。下記のいずれかに当てはまる場合には早めに受診しましょう。



「風邪かな？」と思っても、長引くときは早めの受診を。

結核はどうやってうつるの？

結核は「空気感染」によって人から人にうつります。



ただし、感染しても、必ずしも発病するわけではありません。通常は免疫力により結核菌の増殖を抑えこんでいますが、加齢による免疫力低下で発病することがあるので高齢者は要注意です。

結核は予防できるの？

健康的な生活が免疫力を高め、結核の予防につながります。早く見つけることが重症化を防ぎ、周囲への感染予防につながります。症状がなくても、定期的に健診を受けましょう。

年に1回は健診を受けましょう！



結核に関して心配な事があれば
今治保健所 感染症対策係 までお気軽にご相談ください。
☎ 0898-23-2500 (内線228・364) 平日8:30～17:15

早めの受診があなたと大切な人を守ります。



過去の応援レターもホームページに掲載しています！気になる方は、ぜひホームページへ！

URL: <https://www.pref.ehime.jp/page/74891.html>



二次元コードはコチラ！

